

Fujitsu Research Portal 利用規約

※個人情報の取扱いについては第 8 条に記載しています。

富士通研究所の提供する研究開発機能（以下「提供機能」という）の利用を希望する者（以下「申込者」という）は富士通株式会社（以下「当社」という）が公開する Fujitsu Research Portal（以下「本ポータル」という）へ登録するものとし、以下の利用規約（別紙 1 を含み、以下「本利用規約」という）に同意するものとする。なお、申込者が本ポータルに利用者登録の申し入れをした時点で、本利用規約に同意したものとみなす。

第 1 条（利用規約の概要およびその適用）

1. 本利用規約は、提供機能ならびに本ポータルを利用する場合の利用条件を定めることを目的とする。
2. 本利用規約のほか、本ポータルに別途掲載する利用マニュアル、ガイドライン等（以下「利用マニュアル等」という）も、名目の如何に関わらず本利用規約の一部を構成するものとする。なお、本利用規約と利用マニュアル等とで異なる規定が存在する場合、本利用規約の規定が優先される。
3. 当社は、当社が必要と判断した場合、本利用規約および利用マニュアル等の内容を予告なく変更する場合がある。なお、当社が本利用規約および利用マニュアル等を変更するときには、本ポータルのウェブサイトへの掲載など、当社が適切だと判断した方法で通知または公開する。本利用規約および利用マニュアル等の変更は、当社が通知または公開した時点でその効力を生じるものとする。
4. 当社は、第 4 条に基づき本ポータルに利用者登録された申込者（以下「利用者」という）に対し、第 3 条の提供機能を提供する。

第 2 条（前提条件）

1. 利用者は、クライアント環境（ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク機器等を含むが、これらに限らず、以下「利用者端末環境」という）を利用者の責任と費用負担で準備した上で、当社の提供機能環境（以下「当社環境」という）と接続するものとする。
2. 利用者は、提供機能にオープンソースソフトウェアまたは第三者が提供するソフトウェアに関する利用条件等について記載があるときには、当該利用条件等を遵守するものとする。
3. 利用者は、提供機能を別紙 1 で定める範囲内で使用するものとし、別紙 1 で定める範囲以外の方法でこれを使用（自らまたは第三者が保有する他のサービスと連携させて使用することを含みこれに限られない）してはならないものとする。

第 3 条（提供機能の内容）

1. 提供機能の詳細は、別紙 1 に定めるとおりとする。

2. 利用者は、提供機能を、本利用規約に定める事項および別紙 1 に記載の内容（利用者端末環境や制限事項を含みこれに限られない）を遵守の上、当社環境に接続し、提供機能を利用するものとする。
3. 当社は、利用者へ事前の通知および承諾を得ることなく、提供機能の内容を変更することができるものとする。また、当社は当該変更により利用者に生じた一切の損害について責任を負わないものとする。

第 4 条（利用者登録）

1. 申込者は、本利用規約に同意の上、本ポータルの上記のフォームにより利用者登録の申し込みを行うものとする。当社は、利用者登録の手続きが完了した利用者に対し、登録が完了した旨の E-mail を送付するものとする。
2. 当社は、前項の申し込みに対し、次のいずれかに該当する場合には、当該申し込みを承諾しないことがあるものとする。
 - (1) 虚偽の事実を申告した場合
 - (2) 過去に、本利用規約違反等により利用者登録を抹消されたことがある場合
 - (3) 本ポータルの運用上著しく困難がある場合
 - (4) その他当社の任意で登録を拒否する場合
3. 利用者は、第 1 項の申し込み時に入力した利用者の情報（氏名、メールアドレス、電話番号、ユーザ名をいい、以下「利用者情報」と総称する）に変更が生じた場合、速やかに当社所定の変更手続を行うものとする。

第 5 条（利用料金）

本利用規約において別途定めのない限り、利用者は本ポータルの提供機能を無償で利用することができる。

第 6 条（知的財産権等）

1. 利用者は、本ポータル上で提供される全てのコンテンツ（提供機能、利用マニュアル等、その他一切の情報を含み、以下「コンテンツ等」と総称する）に関する知的財産権（著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権、ノウハウを含むがこれらに限られないものとし、以下同じ）は、全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属し、本利用規約への同意は、提供機能の利用に必要な範囲を超えた当該知的財産権の利用を許諾するものではないことを確認する。明示的に許可されている場合を除き、利用者は、コンテンツ等を複製、改変、公衆送信、逆コンパイル、逆アセンブルしてはならず、また、利用者以外の第三者にこれらの行為を行わせないものとする。なお、コンテンツ等につき、第三者の利用条件が付されている場合は、利用者は、当該条件に従い利用することとする。
2. 利用者は、本ポータルを通じて、あらゆるテスト結果、エラーデータ、レポートまたはその他の情報を含むフィードバック（以下「フィードバック」と総称する）を当社に提供す

ることができる（ただし、提供する義務はない）。利用者が当社にフィードバックを提供した場合、利用者は当社に対し、あらゆる目的（当社が販売または提供する製品またはサービスへの組み込みまたは実装、または、フィードバックを表示、マーケティング、サブライセンス、配布することを含むがこれに限らない）のためにフィードバックを使用、複製および変更する、全世界における、ロイヤリティなしの、非独占的、永続的、かつ、取消不能の権利を許諾するものとする。

3. 利用者がコンテンツ等を利用して作成したアプリケーション等（以下「利用者作成アプリ」という）の知的財産権の取扱いについては、以下のとおりとする。
 - (1) 利用者作成アプリのうち、利用者が新規に作成した部分の知的財産権は利用者に帰属する。
 - (2) 利用者作成アプリにコンテンツ等が含まれている場合、当該コンテンツ等の知的財産権は当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属する。なお、当該コンテンツ等は、提供機能の利用に必要な範囲で、利用者自ら利用できるものとし、また、第三者に対して利用させることができるものとする。ただし、第 11 条に定める禁止事項に該当する場合はこの限りではない。

第 7 条（提供機能への入出力データの取扱い）

1. 利用者は、利用者が提供機能に入力したデータ（以下「入力データ」という）および提供機能から出力されたデータ（以下「出力データ」という）につき、当社の任意のタイミングで消去する場合があることを了承する。ここで「入力データ」とは、利用者登録時に入力した利用者情報ならびに利用者間で共有されるシステムが付加したユーザ ID（以下「ユーザ ID」という）および本ポータルからユーザが取得したサブスクリプションキー（以下、ユーザ ID とあわせて「ユーザ ID 等」と総称する）は含まず、提供機能実行の際に利用者が入力する画像、映像、テキスト文書などのデータを指し、以下同様とする。
2. 利用者は、入力データおよび出力データを自己の責任で管理するものとする。
3. 利用者は、本利用規約に別途定めのない限り、入力データに秘密情報や個人情報等を入力してはならないものとし、これらのデータを提供機能に入力したことで利用者に不利益、損害等が生じた場合であっても、当社は、いかなる責任も負わないものとする。
4. 当社は、入力データおよび出力データについて、提供機能の改善のために閲覧・利用し、または第三者に対して閲覧・利用させることができるものとする。

第 8 条（個人情報の取扱い）

当社は、利用者情報、ユーザ ID 等、HTTP Cookie を含む利用者の個人情報を「Fujitsu Research Portal プライバシーポリシー」（<https://portal.research.global.fujitsu.com/privacy>）に従い取り扱う。

第 9 条（責 任）

1. 利用者は、コンテンツ等は現状有姿で提供され、当社は、明示または黙示を問わず、コンテンツ等に関し、その正確性、完全性、最新性、および品質など、いかなる保証も行わず、利用者が本ポータルおよびコンテンツ等を使用したこと、使用できなかったことにより生じた一切の損害について責任を負わないことを、予め承諾するものとする。
2. 利用者は、本利用規約に違反したことにより当社が損害を被った場合、当該損害を賠償するものとする。

第10条（ユーザID等、パスワード等の管理義務）

1. 利用者は、自己の責任において、ユーザID等、パスワードおよびアカウント（以下「ID等」と総称する）を管理するものとする。また、利用者は自己のID等を他者に利用させてはならない。
2. 利用者は、ID等の管理、使用につき一切の責任を負うものとし、これらが第三者に不正使用されたことにより生じた損害については、当社はなんら責任を負わないものとする。
3. 前項の不正使用および当社の意図しない方法でID等を使用したことにより当社に損害が生じた場合は、利用者は当該損害を賠償するものとする。
4. 利用者は、本ポータルおよびコンテンツ等にサイバー攻撃（第三者からの不正アクセス、クラッキングによるシステム破壊・改ざん、情報窃取を含むがこれらに限られない）、情報漏洩、データの毀損・滅失または本利用規約の違反等があった場合（それらのおそれがある場合を含む）は、当社の要請に応じ、その調査に協力するものとする。

第11条（禁止事項）

利用者は、以下の行為を行わないものとする。

- (1) 当社もしくは第三者の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (2) 当社もしくは第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (3) 当社もしくは第三者を差別もしくは誹謗中傷・侮辱し、他者への差別を助長し、または名誉もしくは信用を毀損する行為
- (4) 詐欺、規制薬物の濫用、児童売買春、預貯金口座および携帯電話の違法な売買等の犯罪に結びつく行為、または結びつくおそれの高い行為
- (5) わいせつ、児童ポルノまたは児童虐待に相当する画像、文書等を送信もしくは掲載する行為、またはこれらを収録した媒体を販売する行為、またはその送信、掲載、販売を想起させる広告を表示または送信する行為
- (6) ストーカー行為等の規制等に関する法律に違反する行為
- (7) 無限連鎖講（ネズミ講）を開設し、またはこれを勧誘する行為
- (8) 違法に賭博・ギャンブルを行い、またはこれを勧誘する行為
- (9) 違法行為（けん銃等の譲渡、児童ポルノの提供、公文書偽造、殺人、脅迫等）を直接的かつ明示的に請負し、仲介しまたは誘引（他人に依頼することを含む）する行為

- (10) 人の殺害現場等の残虐な情報、動物を虐待する画像等の情報、その他社会通念上他者に著しく嫌悪感を抱かせる情報を掲載し、または不特定多数の者にあてて送信する行為
- (11) 人を自殺に誘引または勧誘する行為
- (12) 「インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律」に基づく、当該事業の提供者に対する規制および当該事業を利用した不正勧誘行為の禁止に違反する行為
- (13) 選挙の事前運動、選挙運動またはこれらに類似する行為および「公職選挙法」に抵触する行為
- (14) 当社もしくは第三者に対し、無断で広告・宣伝・勧誘等の E-mail を送信する行為、嫌悪感を抱くもしくはそのおそれがある E-mail (嫌がらせメール) を送信する行為、他者の E-mail 受信を妨害する行為、または連鎖的な E-mail 転送を依頼する行為および当該依頼に応じて転送する行為
- (15) 第三者の保有するコンピュータに対して多数回の接続行為を繰り返し行い、もって当該コンピュータを利用困難な状態におく行為
- (16) 本人の同意を得ることなく、または、詐欺的な手段により他者の個人情報を収集する行為
- (17) コンテンツ等を正当な権限なく改ざんまたは消去する行為
- (18) 当社または第三者になりすまして提供機能を利用する行為
- (19) 提供機能を商用に利用する行為
- (20) 第三者の設備、本ポータル用の電気通信回線、本ポータル用の電気通信設備、アクセス回線またはアクセスポイントに無権限でアクセスし、またはその利用もしくは運営に支障を与える行為、または与えるおそれのある行為
- (21) 有害なコンピュータプログラム等を作成、送信もしくは掲載し、または第三者が受信可能な状態におく行為
- (22) 法令に基づき監督官庁等への届出、許認可の取得等の手続が義務づけられている場合に、当該手続を履行せず、その他当該法令に違反する行為
- (23) 上記各号の他、法令もしくは公序良俗に違反(暴力、残虐等)する行為、当社の信用を毀損し、もしくは、当社の財産を侵害する行為、または、第三者に不利益を与える行為
- (24) 上記各号のいずれかに該当する行為(当該行為を第三者が行っている場合を含む)が見られるデータ等へリンクを張る行為
- (25) 第三者に上記のいずれかに該当する行為をなさしめ、または当該第三者の行為が存在することを知りながら適切な措置を講じることなく放置する行為

第 12 条 (免 責)

以下の各号の事由は当社の責に帰すべからざる事由(ただし、これに限らない)であり、当社は、当該事由に起因して利用者に生じた損害についてはいかなる責任も負わないものとする。

- (1) 利用者端末環境のトラブルおよび利用者端末環境に起因するトラブル
- (2) 利用者が他の電気通信事業者から提供を受けているアクセス回線のトラブルならびに当該

回線に起因するトラブル

- (3) 提供機能の提供にあたり、当社がクラウド事業者から提供を受けているクラウド設備に起因するトラブル
- (4) 本ポータル用の電気通信回線、本ポータル用の電気通信設備およびクラウド設備に対して第三者が故意に当該機能を破壊するトラブル
- (5) 利用者が本利用規約を遵守しないことに起因するトラブル
- (6) 利用者が提供機能を利用することにより第三者との間で生じたトラブル

第 13 条（制限事項・注意事項）

- (1) 利用者が提供機能を利用するアプリケーションのセキュリティについては、利用者が単独で責任を負うものとする。
- (2) 利用者は、以下のデータについて、当社が提供機能の開発、品質もしくは改善または統計の取得もしくはその公表を目的として利用することをあらかじめ承諾するものとする。
 - ・ サーバ通信機器の通信情報（時刻、アクセス回数、通信量）
 - ・ サーバ性能情報（負荷、リソース利用状況）
 - ・ サーバシステムログ
 - ・ API 利用回数および種別
 - ・ ストレージ容量
 - ・ 利用者数
 - ・ Cookie 情報

第 14 条（利用者による本ポータル利用の終了）

- 1. 利用者が、本ポータルの利用を終了する場合、本ポータルに定める所定の手続きに従い、当社に利用終了の申請を行うものとする。
- 2. 当社は前項の申請の受付後、当該利用者の利用者情報および入力データを消去するものとする。

第 15 条（本ポータルの運用の中断、終了）

当社は、当社が必要と判断した場合には、利用者へ予告なく本ポータルおよび提供機能の一部または全ての提供を中断、終了することができるものとする。これにより利用者に不利益、損害等が生じた場合であっても、当社はいかなる責任も負わないものとする。

第 16 条（本ポータル終了時のデータの取り扱い）

当社は、本ポータルの終了に伴い、利用者情報および入力データを随時消去するものとする。なお、これらの消去につき、利用者に損害が発生した場合でも当社は一切の責任を負わないものとし、利用者は、これらのデータが必要な場合、自主的に保管しておくものとする。

第 17 条（輸出取引）

利用者は、コンテンツ等に関連して外国為替及び外国貿易法（これに関連する政省令を含む）または米国輸出管理法で規定する許可が必要な輸出を行うときは、利用者自らが所定の許可を取得するものとする。

第 18 条（管轄裁判所）

本利用規約に関し生じた紛争については、東京地方裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

第 19 条（準拠法）

本利用規約は日本法に準拠する。

【別紙 1】

1. 共通機能

(1) 提供機能

当社は、利用者が、ユーザ ID およびパスワードを使用して取得したトークン、または、事前に本ポータルから取得したサブスクリプションキーを用いて、インターネット経由で利用者が外部プログラムから利用可能な、以下のウェブアプリケーションプログラミングインターフェース (WebAPI) や WebAPI を利用したウェブアプリケーションを提供する。尚、提供機能のエンハンスは随時、本ポータルで通知するものとし、エンハンス後は、その機能を使用しなければいけない。

(2) 提供時間帯

提供機能の提供時間帯は、メンテナンス時間を除く時間帯とする。ただし、事前の断りなく提供機能が中断および中止されることがある。

(3) 提供に関する問い合わせ

当社は、利用者からの提供機能に関する問い合わせを、本ポータルの Web フォームで受け付けるものとする。

2. 透過的トラスト

(1) 提供機能

署名対象が、あるワークフローの順序に従って署名され、各署名の時点から改ざんされていないことを保証する、富士通独自のデジタル署名技術である、ハッシュチェーン型集約署名 (Aggregate signature with Lasting Hash chain) を付与する Web API を提供する。

(2) 制約事項

利用者専用利用環境のディスク容量は 30GB とする。API に添付する署名対象ファイルの合計サイズが 10MB 以下、署名対象のファイル数が 3 以下、署名対象者数が 3 以下、1 つの署名対象ファイルに対するワークフロー作成回数は 3 回以下の範囲内で利用できるものとする。

3. Data e-TRUST

(1) 提供機能

異なるサービス間、個人・企業間での安心安全なデータ流通と活用を実現するための API 群を提供する。Data e-TRUST を利用することで、当社独自の IDentitY eXchange (IDYX) 技術、Chain Data Lineage (CDL) 技術により、流通するデータの発行元や所有権、真正性の証明と併せて、データ取引の証跡を改ざん不可能な形で管理できる。

(2) 制約事項

- ① 当社は、「電気通信事業法」第 4 条に基づき、Data e-TRUST により当社の取扱中にかかる通信の秘密を侵さないものとする。
- ② 前①号の定めにかかわらず、当社は、次のいずれかに該当する場合には、当社の取扱

中にかかる通信の秘密を、正当な範囲で知得および利用（第三者に開示することを含む）することがあるものとする。

- a. Data e-TRUST の運營業務のために必要である場合
- b. 当社が Data e-TRUST の全部または一部の作業を第三者（他の電気通信事業者を含む）に再委託する場合。ただし、この場合、当社は、再委託先に対して本利用規約に定める義務と同等の義務を課すものとします。
- c. 「刑事訴訟法」第 218 条その他同法もしくは「犯罪捜査のための通信傍受に関する法律」の定めに基づく強制的処分その他裁判所の命令もしくは法令に基づく強制的な処分が行われた場合において、当該処分の範囲で開示する場合
- d. 「特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律」第 4 条に基づく開示請求の要件が充足された場合において、当該開示請求の範囲で開示する場合
- e. 生命、身体または財産の保護のために必要があると乙が判断した場合において、当該保護のために必要な範囲で開示する場合

4. コネクションチェーン機能

(1) 提供機能

独立して運用される 2 つ以上のシステム（ブロックチェーンや Web API）同士を整合性高く連携し、取引の証拠性を担保した台帳管理する富士通独自のブロックチェーン連携技術を提供する。具体的には、Web API とその API を利用した環境価値取引を題材とするサンプルアプリケーション（ソースコードもダウンロード可能）、およびユーザマニュアル（API 仕様書、サンプルアプリマニュアル）を提供し、Data e-TRUST と Ethereum テストネット（Sepolia）の連携をサポートする。

（連携して使用可能な他システムの一覧）

無償版の Data e-TRUST や Ethereum テストネット（Sepolia）に加え、利用者や第三者提供の一般的なシステムやアプリケーション

(2) 制約事項

- ① 利用者は、資金決済に関する法律第 2 条第 14 号に定める暗号資産またはそれに類するものに対し、提供機能を使用してはならないものとする。
- ② シナリオ開始 API の実行について、5 秒程度間隔をあけて利用するものとする（ただし、他ユーザの実行状況によっては、5 秒以上実行が制限される可能性がある）。また、1ID 当たりの API リクエスト数は 1 日当たり 40 件を上限とする。
- ③ サンプルアプリケーションの利用（サンプルアプリケーションで利用しているシナリオのシナリオ開始 API 呼び出しを含む）について、トークン発行およびトークンオフセットは 5 秒程度間隔をあけて実行し、1ID 当たりのリクエスト数は 1 日当たり 40 件、1ID 当たり 1 か月に発行・オフセット可能なトークン数は 40 を上限とする。また、Sepolia テストネットでの GasPrice が 200Gwei を超える場合は

実行しないこと（GasPrice は <https://sepolia.beaconcha.in/gasnow> の図などを参照）。

- ④ 連携先ブロックチェーンにて普段利用している秘密鍵や個人のパスワードなど、機密情報や個人情報を含むようなデータを利用しないこと（連携先ブロックチェーンのアカウントは実験用に新規作成すること）。
- ⑤ 連携先ブロックチェーンのスマートコントラクト実行、取引実行にかかる手数料（Ethereum テストネット（Sepolia）における通貨 Sepolia ETH）はユーザ負担とし、手数料負担について責任を負わない。
- ⑥ 連携先ブロックチェーンの取引実行結果、取引実行（コネクションチェーンの誤動作含む）による外部アプリやユーザなどへの影響について責任を負わない。
- ⑦ 有償版の Data e-TRUST や Ethereum メインネット含め、連携先システムやブロックチェーンの追加について（特定のユーザのみに連携を制限など）は、本契約では実施せず、別途定める。
- ⑧ 不定期（メンテナンス時、障害時など）にコネクションチェーンを再起動もしくはシステム停止、データ削除する可能性があり、その影響について責任を負わない。

5. カメラ生体認証

(1) 提供機能

- ① PC 接続可能な web カメラによって撮影した手のひら画像（以下「手のひら画像」という）を用いた、静脈登録、静脈認証および削除の WebAPI を提供する。
- ② 静脈登録時および静脈認証時の手のひらの撮影は、専用ソフトを提供する。
- ③ 静脈登録は、ユーザ ID と手のひら画像から抽出した静脈に関する特徴をデータ化した数値情報（以下「静脈情報」という）を登録する WebAPI を提供する。
- ④ 静脈認証は、ユーザ ID と改めて撮影した手のひら画像から抽出した静脈情報とを照合することで、同一人物性を判定する 1 対 1 認証を行う WebAPI を提供する。なお、利用者は本人が登録した静脈情報にのみ照合可能である。
- ⑤ 削除の際には、登録したユーザ ID と静脈情報を削除する WebAPI を提供するものとし、当該 WebAPI を使用するものとする。

(2) 制約事項

- ① 提供機能の使用に際して登録いただく個人情報は、ユーザ ID、手のひら画像、静脈情報とし、第 8 条に従い取り扱う。なお、ユーザ ID、手のひら画像は、第 7 条第 3 項にかかわらず、入力データとして使用する。
- ② 利用者は、提供機能の利用のために使用することについて同意を得ていない第三者の手のひら画像を入力データとして使用してはならないものとする。
- ③ 入力された手のひら画像は、静脈情報を抽出後、即時削除されるものとする。
- ④ 登録されたユーザ ID、静脈情報は、1 日毎に機能提供時間後に自動で削除するも

のとする。

6. Social Digital Twin Mobility

(1) 提供機能

ソーシャルデジタルツイン基盤のデジタルリハーサル技術を体験できるトライアル環境を提供する。CO2 削減と移動の利便性を両立するために、シェアド e スクータの配備位置や予約方法を変えて、CO2 排出量や利便性の指標を確認しながら、最適な施策を見出す作業を体験できる。

(2) 制約事項

- ① 一度にアップロード可能なファイルのサイズは 100MB までとする。
- ② 提供機能においては当社所定の一定期間でデータを削除するものとする。その際、当社は利用者に許諾を得ず削除を実行することができる。
- ③ シミュレーション時間が当社所定の一定時間を超える場合、シミュレーションが中断される。
- ④ シミュレーション結果については、利用者自身のみが利用可能である。
- ⑤ 不定期（メンテナンス時、障害時など）に提供機能を再起動もしくはシステム停止、データ削除する可能性があり、その影響について当社は責任を負わない。
- ⑥ 利用者が提供機能を利用した結果について、当社は何ら責任を負うものではなく、利用者に対し、提供機能に基づく何らかの成果の達成や特定の結果等を保証するものではない。

7. AI Kozuchi 対話型生成 AI

(1) 提供機能

利用者が対話形式で AI から回答を出力させるための Web アプリケーション画面を提供する。ファイルアップロード機能を有し、アップロードされたファイルの内容を参照した上で AI から回答を得る機能を提供する。

(2) 制約事項

- ① AI の出力結果には、虚偽や偏り、他人の権利を侵害する内容が含まれている場合がある。利用者は不正確・不適切な出力結果による損害や権利侵害の発生、倫理的懸念が起こり得るという前提に立ち本機能を利用するものとする。本機能により出力されるアウトプットは必ず利用者自身で回答の正誤を確認する。なお、利用者が本機能の利用により第三者の権利を侵害した場合、当社は当該権利侵害により利用者または第三者が被った損害に関して一切の責任を負わないものとする。
- ② 利用者は本サービスや出力結果の利用について、それぞれの国や地域において法令などの規制を順守した上で利用する。
- ③ 本機能においては一定期間でデータを削除するものとする。その際、当社は利用者に許諾を得ず削除を実行することが出来る。

- ④ 本機能を以下の目的で利用することを禁止する。
 - a. 第 11 条（禁止事項）に記載の行為
 - b. 許可されていない法律実践に従事したり、有資格の専門家以外からの法律アドバイスを提供する行為
 - c. 有資格の専門家以外からの財務アドバイスを提供する行為
 - d. 健康への助言や治療方法の提示などを含む医療行為

8. AI Kozuchi AI Ethics for Fairness

(1) 提供機能

データや AI の分類結果の偏りを、複数の属性の組合せで規定されるサブグループまで緩和する交差バイアス緩和を含む公平性ツールを Web アプリケーションの形で提供する。表データのアップロード機能を有し、アップロードされた表データの内容を解析した上で、センシティブな属性(性別や人種など)に焦点を充てたデータの偏りを検出し、緩和する機能を提供する。

(2) 制約事項

第 13 条（制限事項・注意事項）に加え、以下の制約を有する。

- ① 本サービスで検出した偏りや緩和結果は、現実には内在する社会的な差別や偏りを必ずしも正確に把握・緩和するものではない。
- ② 入力される表データのサイズは 30MB 以下とする。
- ③ 本機能においては一定期間でデータを削除するものとする。その際、当社は利用者に許諾を得ず削除を実行することが出来る。

9. TDA 時系列異常検知

(1) 提供機能

時系列データの各時点における異常スコアを計算し、結果を出力するための Web アプリケーション画面を提供する。表データのアップロード機能を有し、アップロードされたデータにトポロジカルデータ解析を適用した上で、診断対象のデータの正常時のデータからの乖離度合いを評価し可視化する機能を提供する。

(2) 制約事項

第 13 条の通りとする。

10. レジ不正監視

(1) 提供機能

本提供機能は、セルフレジにおける商品のスキャン漏れを検知する技術に対する技術検証を行うための Web アプリケーション画面を提供する。Web アプリケーション画面上で、セルフレジ上部から商品スキャン中の様子を撮影した動画のアップロードを受け付け、アップロードされた動画に対する、商品のスキャン漏れの検知結果を表示する。また、オブショ

ン機能として、映像の画角の変化を検知する技術に対する技術検証を行うための Web アプリケーション画面を提供する。Web アプリケーション画面上で、カメラ設置時に撮影した動画と運用時に撮影した動画のアップロードを受け付け、アップロードされた動画に対する、画角変化の検知結果を表示する。

(2) 制約事項

- ① 利用者は、本提供機能およびその結果の利用において、GDPRなど、それぞれの国や地域の法令などの規制を遵守しなければならない。
- ② 利用者は、本提供機能を、レジ不正監視の技術検証の目的にのみ利用することができ、利用者は、本提供機能を、実運用への適用を含むその他の目的に利用してはならない。
- ③ 利用者は、本提供機能に利用者が入力する入力データに秘密情報や個人情報等を含めてはならない。本提供機能に入力する動画については、利用者の責任において、本提供機能に入力する前に、動画中の顔を加工するなどの対応をし、個人の特定ができない状態にすることにより、入力する動画に秘密情報や個人情報等が含まれないようにする。
- ④ あらゆる入力データについて、利用者が本提供機能に入力したことで、利用者または第三者に不利益、損害等が生じたとしても、当社は、いかなる責任も負わないものとする。
- ⑤ 利用者は、以下の全ての制約事項および本利用規約に記載されている全ての制約（第13条の制限事項・注意事項を含むがこれに限られない。以下「制約」と総称する）を満たす動画のみ、本提供機能に入力することができ、制約を満たさない動画を入力してはならない。
 - a. 本提供機能に入力する動画は、利用者が、個人情報保護法やGDPRなど、それぞれの国や地域の法令などの規制を遵守して撮影および取り扱いをした動画であること。
 - b. 本提供機能に入力する動画は、利用者が、動画に映る全ての人物に対して、撮影時に、利用目的の通知または公表を行った動画であること。
 - c. 本提供機能に入力する動画は、クレジットカードや携帯端末の画面など、動画に映る人物の支払いに関連する情報が映り込んでいない動画であること。
 - d. 本提供機能に入力する動画が音声を含む場合には、個人を特定することを可能とする情報を含む音声を含まない動画であること。
 - e. 本提供機能に入力する動画は、利用者の店舗に来店した顧客などの動画ではなく、本提供機能を利用するために利用者がテスト用に撮影した動画であること。

(3) 提供機能の結果

- ① 利用者は、本提供機能による検知結果と自らが保有する個人情報の紐づけによる個人の特定や追跡を行ってはならない。

- ② 本提供機能による検知結果は、人間による最終的な判断を補助するためのものであり、検証目的のためだけに提供されたものである。
- ③ 当社は、検知結果の正確性を保証せず、検知結果に何らの責任も負わない。

以 上

附則（2023 年 6 月 30 日）

本規約は、2023 年 6 月 30 日から適用される。

附則（2023 年 7 月 13 日）

本規約は、2023 年 7 月 13 日から適用される。

附則（2023 年 7 月 28 日）

本規約は、2023 年 7 月 28 日から適用される。

附則（2023 年 8 月 31 日）

本規約は、2023 年 8 月 31 日から適用される。

附則（2023 年 9 月 7 日）

本規約は、2023 年 9 月 7 日から適用される。

附則（2023 年 9 月 28 日）

本規約は、2023 年 9 月 28 日から適用される。

附則（2023 年 11 月 3 日）

本規約は、2023 年 11 月 3 日から適用される。

附則（2023 年 11 月 17 日）

本規約は、2023 年 11 月 17 日から適用される。

附則（2023 年 12 月 15 日）

本規約は、2023 年 12 月 15 日から適用される。

附則（2024 年 1 月 19 日）

本規約は、2024 年 1 月 19 日から適用される。

附則（2024 年 2 月 9 日）

本規約は、2024 年 2 月 9 日から適用される。

附則（2024 年 2 月 16 日）

本規約は、2024 年 2 月 16 日から適用される